

1 生徒指導全体計画

安全・安心な学校づくり

学校の教育目標

【児童の実態】
 ・学校での過ごし方、相手や場に応じた言動について、指導を要することが多い。

【目指す子供像】
 自分でよく考え判断し
 正しく行動する子供

【安全・安心な学校づくりのための基本方針】

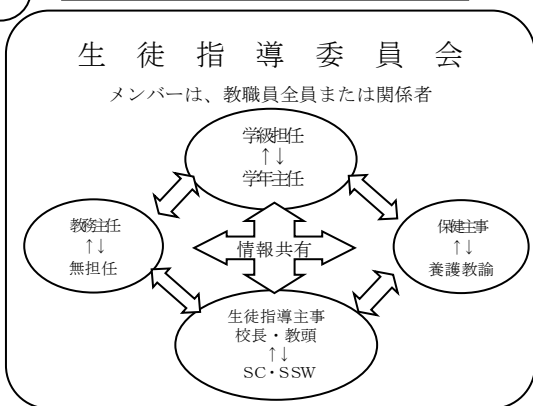
- (1) 児童一人一人のよさを生かしながら、他を思いやる心や命を大切にする心を育て、教師と児童、児童相互の望ましい人間関係づくりを図る。
- (2) 教育活動の中で、自己選択や自己決定できる場を設定し、児童の判断力・行動力を高める。
- (3) 家庭、地域との連携を図ることで、児童の実態把握と児童への指導に生かす。
- (4) 研修や教育相談等の校内体制の充実に努めることで、児童の問題行動を早期に発見し、いじめや不登校の未然防止、即時対応、事後確認を図る。

各教科等における生徒指導			
各教科	特別な教科道徳	総合的な学習の時間	特別活動・学校行事
<ul style="list-style-type: none"> ・「わかる・できる」を基本とする個を大切にした指導の推進。 ・互いに認め合い、励まし合い、支え合える学習集団づくりの促進。 ・自己決定の場を提供する授業づくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自他を尊重する態度の育成。 ・他と力を合わせ進んでものごとに取り組む態度の育成。 ・規則正しい生活を送ろうとする態度の育成。 ・自他の生命を大切にする心の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思いや願いの実現に向けた自己指導力及び協働的な学習態度の育成。 ・学びを生かし、よりよく生きようとする態度の育成。 ・郷土に誇りをもち、地域の一員として、関わろうとする態度の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい学校生活を目指した各行事や諸活動の充実 ・充実感や達成感を得られる体験活動の充実 ・異学年との交流（ファミリー班活動）を大切にした行事、諸活動の充実 ・SSTの充実

チームによる支援・指導

【研修の充実】
 ・ケース会議、事例研修を通して支援・指導のあり方について、共通理解を図る。

【いじめ防止基本方針の策定】
 ・定期的に点検、見直しを行い改善を図る。（HPでの掲載）



【教育相談】
 ・毎月、生活アンケートを実施し、教育相談を通して、問題の早期発見、早期対応に努める。

【ルールづくり・人間関係づくり】
 ・生活のルール「大庄っ子のくらし」を子供たちと考えることにより、自己決定の場とするとともに責任感の向上を図る。
 ・児童会活動「ミニ発表会」や「OshoTube」から、自己肯定感を高め、認め合える関係づくりに努める。

【家庭・地域との連携】
 ・緊密な情報交換による信頼関係の確立
 ・家庭訪問、個別面談等の積極的な実施
 ・学校公開やホームページ等による情報発信

【関係機関との連携】
 ・異校種連携
 ・関係諸団体との連携